

おすすめスポット

私の

うつのみや文化の森

皆さんの知らない「宇都宮」を紹介します。



鶴田町 人見 佐千子さん

宇都宮の北部丘陵に広がるうつのみや文化の森。宇都宮市制100周年を記念して平成9年3月に開館した宇都宮美術館を中心とした、約26ヘクタールの広大な敷地に、自然の地形を生かして整備され



ました。駐車場から美術館へのアプローチがとてもしっかりと緑豊かで、そこからよく見える草の広場がいちばんのおすすめて程よい起伏のたまたまいがとずまいがとてきれいで、隣接する林の中には、自然観



察できる森の「アトリエ」があり、季節ごとに小鳥や植物を楽しめます。お弁当を持って、ピクニック気分楽しんでほしいですね。美術館は、マグリットの「大家族」、シャガールの「静物」を始めとする絵画など約4000点が収蔵されています。企画展も豊富で、何回訪れても飽きません。また、文化の森では、美術に関するワークショップ（実技を伴う体験型学習）や自然観察会なども開かれ、四季折々に移り変わる豊かな自然と触れ合えます。ご家族や友達同士はもちろん、一人で来ても憩える安らぎの場、芸術活動の拠点を、ゆつくり堪能してはいかがでしょう。

地域はひとつ みんなの自治会

自治会で喜び苦勞を分かち合う

東峰南自治会



自治会長 小野 義一さん

東峰南自治会では、昭和56年から、自治会内の清掃活動自治会クリーン作戦を継続して実施してきました。そのときに、空き缶などの資源物もかなり多く捨てられていて「もったいない」と思い、グリーン作戦から発展させた資源物回収事業を始めました。毎月6〜8回実施し、自治会の収入源にもなっており、公民館の建設費用や、自治会活動費などに充てています。

また、一昨年から、60歳になった自治会員たちをお祝いする「熟年式」を始めました。式典のほか、婦人会が「げんちゃん」を振る舞うなど、地域のみんなが協力して開催しています。自治会活動は、隣近所とのネットワークが大切になります。今まで社会の一線で働いてきた人たちが自治会内でコミ



熟年式

データから見た自治会 宇都宮市自治会連合会は、「39」の地区連合会で組織されています。連合自治会は「793」の単位自治会、単位自治会は「12593」の班で構成されています（平成20年4月現在）。単位自治会も、約10〜1300世帯と、規模は大小さまざまです。それぞれの自治会は、構成世帯数に関わらず、積極的に自治会活動を展開しています。☺ みんなでまちづくり課1 (632)2900、市自治会連合会事務局1 (632)2289